



## 四国ゴルフ連盟会報

No.89

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

## 令和4年度定時総会並びに令和5年度理事会を開催 ～令和5年度事業計画・予算案、任期満了に伴う役員・委員改選などを承認～

### 【理事会・総会の概要】

新型コロナウイルス感染症のため、過去2年間は文書審議による開催でしたが、本年度は関係者が出席し対面により開催し、以下の議案が原案どおり可決承認されました。

また、三木輝久(琴平CC理事長)会長が退任し、新たに、土居英雄(エリエールGC松山理事長)氏が会長に選出されました。

### ～主な承認・議決事項～

- 令和4年度事業報告・収支決算
- 令和5年度事業計画・収支予算
- 任期満了に伴う役員・委員会人事 など

・・・・・・令和5・6年度四国ゴルフ連盟役員・委員について・・・・・・

### ◆役員

会 長	土居 英雄 (エリエールGC松山) <新任>		
専務理事	山中健太郎 (新居浜CC) <留任>		
常務理事	鈴木 健壽 (徳島CC)	榎田 實 (鮎滝CC) <以上留任>	
	崎山 正 (土佐CC)	永井 水澄 (愛媛GC) <以上新任>	
理 事	岩崎 一雄 (高松ゴールドCC)	曾我部謙一 (新居浜CC)	日野陸太郎 (徳島GC)
	西澤 孝幸 (四国CC)	前田 進 (屋島CC)	真鍋 次男 (今治CC)
	森田 忠司 (高原GC)	森澤 豊明 (錦山CC)	横井 敬仁 (高松CC)
	崎山 俊紀 (今治CC)	二宮 薫 (今治CC) <以上留任>	
	田邊 聖 (土佐ユートピアCC) <新任>		
監 事	喜多 俊弘 (讃岐CC) <留任>	長谷川 學 (道後GC) <新任>	

### ◆各委員会委員長・副委員長・委員

総務委員会	委員長	榎田 實 <新任>	
	委員	後藤 義昭 (道後GC)	
		鈴木 健壽	玉木 一将 (アルファ津田CC)
		東川 稔 (エリエールGC松山)	堀川 昌俊 (鮎滝CC) <以上留任>
	田邊 聖 <新任>		
競技委員会	委員長	崎山 俊紀	
	副委員長	佐井 重久 (土佐CC)	坪井 優 (志度CC) <以上留任>
HC委員会	委員長	調整中	
	副委員長	坪井 優 <留任>	
競技・HC委員		青木 茂 (高松グランドCC)	白井 賢治 (松山ロイヤルGC)
		加藤 正之 (エリエールGC松山)	後藤 秀男 (四国CC)
		坂本 晴美 (スカイベイGC)	高橋 献樹 (サンセットヒルズCC)
		谷口由紀江 (鳴門CC)	
		二宮 薫	堀川 昌俊

森 茂幸 (高松ゴールドCC) <以上留任>  
 岡下清一郎 (阿南CC) 川西 章子 (屋島CC)  
 栗田 功一 (松山国際GC) 田頭 康和 (愛媛GC)  
 田中 政代 (タカガワ新琴南GC) <以上新任>

コースレーティング査定部会

部会長 坪井 優<留任>  
 部会員 後藤 秀男 藤井 里香 (土佐CC) 松下 太 (松山国際GC) <以上留任>  
 久原 孝子 (レオマ高原GC) <新任>

ジュニア委員会

委員長 二宮 薫  
 普及部会長 森 茂幸  
 発掘育成部長 川西 章子  
 強化部会長 崎山 俊紀<以上留任>  
 委員 池内 早苗 (琴平CC) 柴田 哲朗 (四万十CC)  
 菊池圭杜子 (エリエールGC松山) 国澤 利久 (パシフィックGC)  
 朱 容南 (高松CC)  
 高橋 献樹 徳川 一広 (レオマ高原GC)  
 福岡 浩二 (愛媛GC) 星合 達夫 (グランディ鳴門GC) <以上留任>  
 鹿田 英久 (道後GC) 森澤 成光 (高ゴ連) <以上新任>

◆令和5年度日本ゴルフ協会理事・評議員・分科委員会委員候補者の推薦

理事 土居 英雄<新任>  
 総務委員会 榎田 實<新任>  
 規則委員会 藤井 里香<新任>  
 税対策部会 鈴木 健壽<留任>  
 競技委員会 崎山 俊紀<留任>  
 競技運営部会 岡下清一郎 川西 章子 坂本 晴美 二宮 薫<以上新任>  
 ハンディキャップ委員会 調整中  
 コースレーティング部会 坪井 優<留任>  
 ジュニア・普及部会 森 茂幸<留任>  
 発掘育成委員会 川西 章子<留任>

## 令和5年度ジュニア指定強化選手を決定

今年度新たに男子4名、女子5名の選手をジュニア指定強化選手に決定し、ナショナルチーム入りを目指して育成強化に努めることとしています。

【男子強化選手 4名】

名 前	県 名	学 年	区 分
福 原 渡 夢	高知	高2	新規
武 田 紘 太	徳島	高1	新規
濱 淵 裕 生	徳島	高3	継続
篠 原 和 樹	愛媛	高1	継続

【女子強化選手 5名】

名 前	県 名	学 年	区 分
森 村 美 優	香川	高2	継続
松 浦 葵	香川	高3	継続
中 村 巴 南	愛媛	高2	継続
高 岸 鈴	愛媛	高2	継続
井 上 蒼海奈	高知	高1	新規

(学年は4月から)

## わがコースの名物ホール その33

### 琴平カントリー倶楽部

#### OUT3番ホール

PAR4 (BT428Y RT371Y)

琴平カントリー倶楽部は、金刀比羅宮から国道377号線を西へ約13km、高松自動車道、さぬき豊中インターから東へ約8分の三豊平野のなだらかな丘陵地にゆったりと広がっています。



昭和51年に18ホールで開場し、15年後の平成3年に9ホールを増設し、27ホールのチャンピオンコースとして新たなるスタートを切りました。

ご紹介するOUT3番ホールは、シングルのメンバーさんからも「魔物が住んでいる」と言われるくらい戦略性に富んでいます。

ティーショット、セカンドショットとも池越えの距離感と正確なショットが求められております。ティフットのラフに入れるとグリーンは狙えず、レイアップを余儀なくされます。魔物から逃れるためには、風を読み、正確に球をとらえる技術が不可欠になります。

是非挑戦をして見て下さい。

(支配人 大浦秀幸)

## わがコースの名物ホール その34

### 四国カントリークラブ

#### IN15番ホール

PAR5 (BT534Y RT526Y)

当クラブは徳島県のほぼ中央に位置する美馬市に所在し、徳島自動車道の最寄りの脇町ICから車で約10分です。



コースは高越山の裾野に展開する18ホールで山岳コースに属しますが、わりとフラットに仕上がっております。

アップ・ダウンのホールも有りますがフェアウエーは幅広く豪快にティショットを楽しむことができます。また、各ホールのグリーンは他のコースに無いほどのアンジュレーションがあり、カップの位置次第ではグリーンの難易度を格段に上げることができます。プレーヤーにとっては良い意味のストレスを感じながら自己のパッティング技術を試みることができるグリーンです。

今回紹介する名物ホールはインコース15番ホールです。溪流の流れを楽しみながら名物の赤橋を渡り、谷越えのティグラウンドにたどり着きます。フルバックのティーグラウンドから眼下に広がるコースは雄大そのものであります。また、グリーンエッジまでの50ヤード付近にコースを横切るクリークがあり、セカンドショットを「刻む」か「刻まないか」の選択を明確に決めることがスコアメイクの鍵となるホールです。

## 四国の女性ゴルファーを増やそう

ゴルフの普及（新規ゴルファーの創造）と振興（既存ゴルファーの活性化）のために、昨年から四国ゴルフ場支配人会の協力を得て実施している「四国レディースデーの開催」と「女性だけの初心者教室」を本年度も実施しますので、奮ってご参加ください。



**四国レディースデー 開催**

特別優待料金でプレイ

ゴルフ振興券(500円)を贈呈(数量限りあります)

実施日時▶ 2023年4月～9月の毎月20日～31日までの間で、平日1日を各ゴルフ場が「四国レディースデー」を開催しています。開催日は各ゴルフ場にお問合せください。  
優待料金▶ 各ゴルフ場にお問合せください。

主催 四国ゴルフ連盟 協賛 四国ゴルフ場支配人会



**女性限定 初心者スクール**

18歳以上

レッスン料金 0円

ゴルフを始めたいと思う女性  
長期間ゴルフを休んでいる女性  
ラウンド未経験の女性

- レッスンプロが6回無料レッスンをを行いコースを体験! クラブは不要です
- 期間2023年4月～9月の各月最終土曜日の午後

◆(徳島県) 御所カントリークラブ  
☎088-694-3135 E-mail:goshoc@chicne.jp

◆(高知県) 鶴山カントリークラブ  
☎0869-24-5311 E-mail:info@nishikyama.jp

◆(香川県) 坂出カントリークラブ  
☎0877-48-3500 E-mail:golf@sakalide-cc.com

◆(愛媛県) エリエールゴルフクラブ松山  
☎089-977-7222 E-mail:matsuyama-eg@daigroup.com

※参加費：レッスン料をそれぞれ10名  
※申し込み：募集の申し込みに期限に記入の上、ご希望の開催カントリークラブへお送り下さい

まずはイメージムービーをチェック▶

※1 参加費3,300円(税込)が標準となります。  
※2 各ゴルフ場から開催の案内書がまいります。

主催 四国ゴルフ連盟 協賛 四国ゴルフ場支配人会

# ギヤラリー席

日中事変の頃、一部からゴルフ用語を邦訳しようとする動きがあり、軍部の圧力もあり随分と苦労しています。大正3年東京倶楽部が設立しました時には、全ての言葉は英語を使い、プレイ中でも英語で話したという記録があります。日本ゴルフ協会が出来た時にも全てが英語でThe japan golf associationであったそうです。その後、フランス文学の大家、辰野隆博士が言い出して用語の日本語訳を始めていますが、それについても面白い話が残っています。

また、昭和7年に東京倶楽部会員の法学博士 原嘉道氏が用語の日本語化を言い出しています。丁度満州事変が勃発した時で時局柄からも早急に進めたのです。ゴルフの自国語化はフランス、ドイツも企画し困ったようですが、日本のような国粹主義的な面はなかったようです。

昭和17年ゴルフ協会が体育協会に入った関係で日本語化はますます必要になり、いろいろと苦労しています。一つの例ですが、ホールインワンのことを一打一入と呼ぶ意見が出たので、不必要な用語まで邦訳しようとする人達の主張を一打一入論と言って笑ったそうです。

ところがこれに反して今では不必要な言葉まで英語を使う連中がいます。特に、TV放送のアナウンサーや解説者の中には日本語で言った方が分かり易いことまで英語を使って、ピンハイとかワンビハインドとか言っているカブレ連中がいますが、これもコンプレックスの現れでしょうか、聞きづらいですね。

(手島皓一先生 遺稿)

### 〈事務局からのお知らせ〉

◆グランドシニア会春季大会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症による感染リスクが懸念されることから、春季大会は中止とさせていただきます。なお、行動制限が緩和されウイズコロナの生活様式が進んでいることから、秋季大会は実施する方向です。